



実験操作編 -チェックポイント-

データに問題がある場合は以下の点についてチェックしてください

【試薬】・ Expire Dateを過ぎた試薬・チップを使用していませんか？

*チップにも使用期限があります。古いチップを使用すると泳動パターンが乱れる可能性がありますのでご注意ください

・ Gel-dye Mixの調製時に

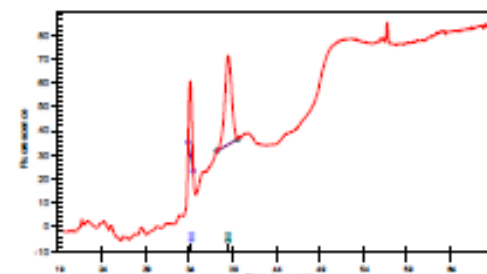
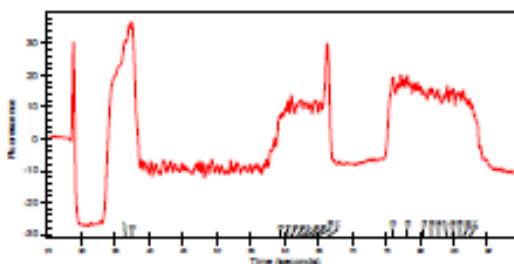
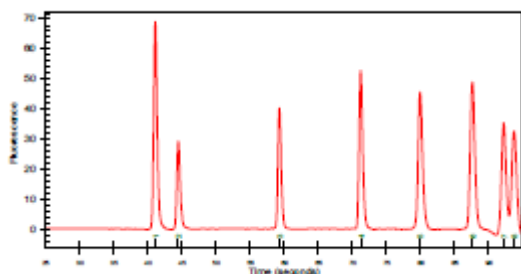
試薬は常温に戻し、よくMixしてから使用していますか？

試薬の量、遠心速度、時間は正確ですか？

・ チップにアプライする時に

正確な液量をアプライしていますか？

インバースピペッティング（第1ストップよりさらに押した状態で吸い上げ、出す時は第一ストップで止める）を行ってください



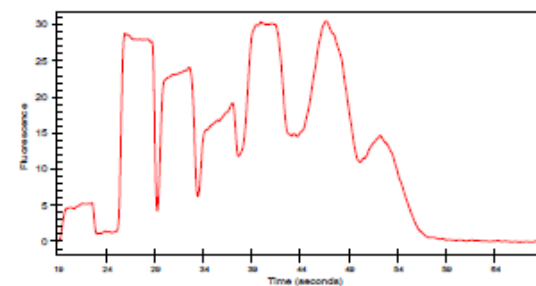
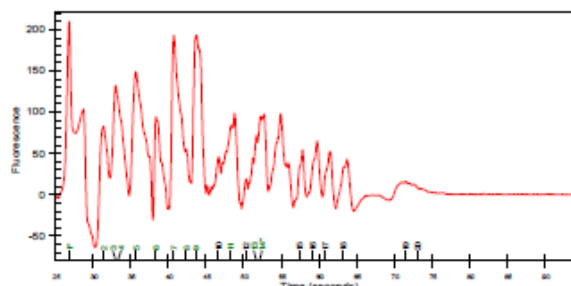
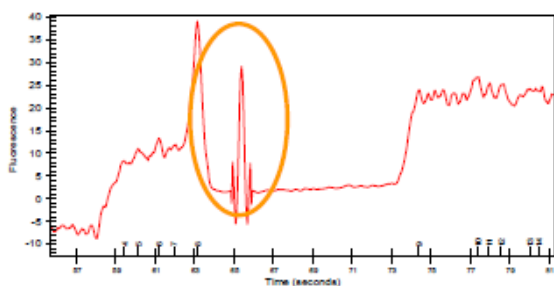


実験操作編 -チェックポイント-

データに問題がある場合は以下の点についてチェックしてください

【サンプル】

- ・ スペックよりも高濃度ではありませんか？
Kitにより適正濃度が異なります
- ・ 高分子Genomic DNAが高濃度に入っていないですか？
DNase処理、希釈等を行ってください
- ・ サンプルの塩濃度は適正ですか？
DNA HS, RNA Pico, Small RNAの場合、ご注意ください



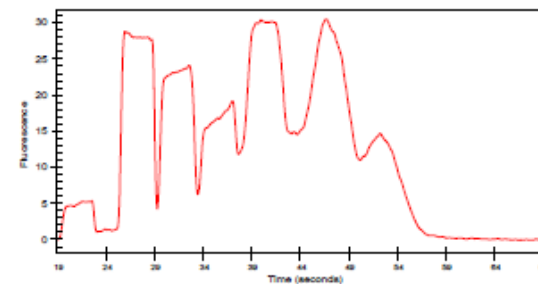
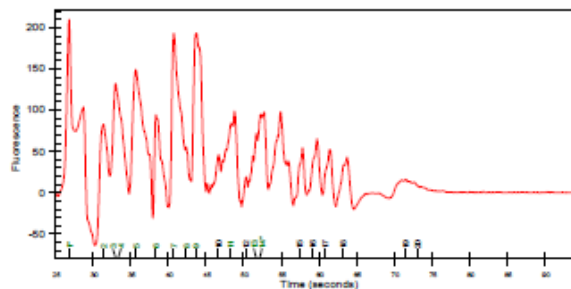


実験操作編 -チェックポイント-

データに問題がある場合は以下の点についてチェックしてください

【プライミングステーション、ゲル充填時】

- ・ プライミングステーションをメンテナンスしていますか？
ガスケットに汚れ、亀裂はありませんか？
シリンジは定期的に交換していますか？（シリンジはKitについています）
シリンジはスタンドにきちんとセットされていますか？
- ・ 充填時のストッパーの位置、充填時間は正しいですか？
- ・ 充填後、流路に気泡が入っていませんか？（気泡が入った場合は調製し直してください）





実験操作編 -チェックポイント-

データに問題がある場合は以下の点についてチェックしてください

【電極】

- 分析後の電極の洗浄を適切に行っていますか？
泳動終了後、直ちに洗浄を行ってください
クリーニングチップでの洗浄は液量 350 μ l を守っていますか？
洗浄液がクリーニングチップ内で偏っていませんか？
- 数か月に一度、超音波による洗浄を行ってください

